社会学部および社会学科の名称変更について

1988 年に社会学部を開設してから今日に至るまで、「『理論と実践の融合』、『大学と社会の交流』、『学問と奉仕(ボランティア活動)の統一』を掲げ、広く人間と社会のあり方や社会の出来事に着目し、さまざまな社会集団や地域社会について、その歴史や文化、そこに所属する人々の生き方や心理、そして価値の多様性や共生を目指す試みなどを学ぶこと」を目的とし、研究・教育を進めてきました。設置当初から日本人学生のみならず韓国や中国からの留学生も多く入学し、最近ではベトナムからの留学生も多く入学しています。日本人学生と留学生という多様な学生たちが共生するキャンパスで学び、卒業生たちは様々な分野に巣立っていきました。そして、現在、持続可能な「共創」社会の醸成が一層期待されています。この流れは社会学部社会学科の取り組んできたことと軌を一にしています。

こうした流れを踏まえ、学部および学科内の教育研究活動をより明確にするためにも、このたび「社会学部」を「共創社会学部」、「社会学科」を「地域人間科学科」へ名称を変更することにいたしました。学部および学科の名称変更は2024年4月からとなります。

しかしながら、基本的な学部・学科の理念、目的は従来通りであり、学位分野の変更もありません。

また、学部・学科の名称を変更しても、現在「社会学科」に在籍する学生の皆さんへ、ただち に何か負担を負わせることはありません。

大学冬時代と言われて久しいですが、本学はみなさまがご卒業された母校を守り抜くと同時に、 より発展させていく決意です。

校友会のみなさまにおかれましては、めまぐるしく変化する大学を物心両面でご支援いただい ており、心から感謝申し上げます。

時節柄、お身体にはくれぐれもご自愛いただきたくお願い申し上げるとともに、本学への一層 のご理解とご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

2023年7月1日

流通経済大学 学長 上野裕一